

沖縄西海岸道路国道58号浦添北道路 那覇港浦添ふ頭地区臨港道路浦添線 平成30年3月18日(日)に開通!

～周辺道路の渋滞緩和、那覇港・那覇空港へのアクセス性向上～

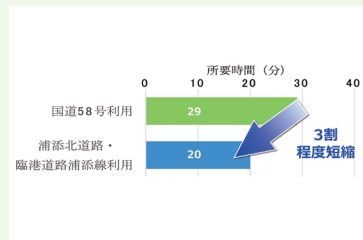
これまで鋭意、工事を推進してまいりました浦添北道路・臨港道路浦添線
(宜野湾市宇地泊～浦添市西洲間延長4.5km)が、
平成30年3月18日(日)に開通します。



※歩行者、自転車、軽車両、125cc以下のバイク等は通行不可



▲図2 大型船舶の荷役状況



出典:プローブデータ(H27.4～6)より算出した旅行速度と那覇北道路の設計速度(80km/h)を使用し所要時間を算出。
「浦添北道路・臨港道路浦添線利用」では、各道路の設計速度(浦添北道路:80km/h、臨港道路浦添線:60km/h)を使用し所要時間を算出。

▲図1 那覇空港から沖縄コンベンションセンターの所要時間が短縮

事業概要

沖縄西海岸道路は、産業や人口の集積する沖縄本島中南部西海岸地域の交通渋滞の緩和、物流の効率化、観光等の産業振興を目的とした読谷村から糸満市に至る約50kmの地域高規格道路です。

一方、臨港道路浦添線は、那覇港から沖縄本島中北部方面への物流・人流機能を強化し、経済及び産業活動を支援することを目的とした道路です。

沖縄西海岸道路の一部を形成する「浦添北道路」と、臨港道路として位置づけられる「臨港道路浦添線」が同時に開通することで、国道58号の浦添市や那覇市街地及びその周辺の渋滞緩和、那覇港とその背後圏との物流機能の強化並びに、那覇港や那覇空港と県内各拠点とのアクセス性向上に大きく寄与します。

整備効果(図1・図2)

- ・幹線道路である国道58号の渋滞緩和
- ・現道の国道58号から通過交通などの転換が図られることにより、交通渋滞の緩和、移動時間の短縮が見込まれます。
- ・空港・港湾へのアクセス性向上による観光振興へ貢献
- ・沖縄本島中北部から那覇空港・那覇港や県都那覇市とのアクセス性が向上し、観光振興に貢献します。【図1】
- ・那覇港の物流機能の強化
- ・浦添北道路・臨港道路浦添線の整備により、港湾物流の機能強化を図り、地域経済及び産業活動を支援します。【図2】

▼臨港道路浦添線



▼浦添北道路



臨港道路における環境への配慮

一部、埋立方式から橋梁方式へ変更することにより、貴重な自然海岸とサンゴ礁のイノー(礁池)を保全しました。

事業概要	
区間	自)沖縄県浦添市港川 至)沖縄県浦添市西洲
延長	2.5km
道路規格	第4種第1級
車線数	4車線
設計速度	60km / h

事業概要	
区間	自)沖縄県宜野湾市宇地泊 至)沖縄県浦添市港川
延長	2.0km
道路規格	第1種第3級
車線数	2車線(暫定2/6車線)
設計速度	80km / h